

『CGL NEWS III』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 2008年度温室効果ガス排出量(速報値)の公表について(環境省)
2. 第4回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにおける日中間の協力合意事項について(経済産業省)
3. ジメチルエーテル(DME)燃料を用いたトラックの実証運行試験の実施について(国土交通省)
4. <【回答はお済みですか?】診断結果を無料でお返しします!>
グリーンロジスティクスチェックリスト 2009年度調査へのご協力をお願い

★

2008年度温室効果ガス排出量(速報値)の公表について(環境省)

★

環境省は、2008年度(平成20年度)の温室効果ガス排出量の速報値を公表しました。

<主な概要>

- ・2008年度の温室効果ガスの総排出量(速報値)は、12億8,600万トンで、京都議定書の規定による基準年(CO₂、CH₄、N₂Oは1990年、HFCs、PFCs、SF₆は1995年)の総排出量と比べると、総排出量としては1.9%上回っています。
- ・2007年度の総排出量と比べると、エネルギー起源二酸化炭素について運輸部門を含む各部門の排出量が減少したことなどにより、総排出量としては6.2%減少しています。
- ・運輸部門における二酸化炭素排出量は、2億3,600万トンで、2007年度と比較して-4.1%減少。基準年比では+8.5%となっております。

詳細は、下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11766>

★

第4回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにおける日中間の協力合意事項について(経済産業省)

★

経済産業省は、先般開催された「第4回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」において、「日中省エネルギー・環境ビジネス推進モデルプロジェクト」22件を含む、省エネルギー・環境に関する42件の協力について日中間で合意がなされたことを公表しました。

分野としては、省エネルギーや水処理に関する協力に加え、リサイクルなど資源循環に関する案件が多いことが特徴的です。さらに物流に関連する項目として「中国におけるエコドライブ普及活動」も含まれております。

詳細は、下記経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20091108001/20091108001.html>

★

ジメチルエーテル(DME)燃料を用いたトラックの実証運行試験の実施について(国土交通省)

★

国土交通省では、革新的技術を投入し、環境性能を大幅に向上させた次世代の低公害トラック・バスの開発・実用化を進めるため、独立行政法人交通安全環境研究所を中核的研究機関として産学官の連携により「次世代低公害車開発・実用化促進プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトにおいて開発し、走行試験を行ってきた中型DMEトラックについて、新潟地域（新潟県内を中心に）及び関東地域（千葉、鴻巣間及び埼玉県周辺）の2地域において、実証運行試験を実施することを公表いたしました。

試験では都市内及び都市間の営業用貨物運送車両として中型DMEトラックを運行し、実用性の向上（DME燃料供給噴射システムの技術的改良や燃費改善等）及び基準整備等の検討に必要な種々の安全性能・環境性能に関するデータを取得することとしています。

詳細は、下記国土交通省ホームページをご参照下さい。

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha10_hh_000040.html

★

<【回答はお済みですか？】診断結果を無料でお返しします！>
グリーンロジスティクスチェックリスト 2009年度調査へのご協力のお願い

★

グリーンロジスティクスチェックリスト調査とは、
「グリーンロジスティクスチェックリスト」で紹介されている
環境負荷低減活動項目の取組状況を集計・分析するとともに、
回答企業に対して、集計結果（全体平均、業種平均と貴社回答）等を
整理した簡易診断結果をお返しすることにより、自社の現状の取組度合いを
ご確認いただき、今後の取組を進める際の参考資料としていただくことを
目的としております。

本年度調査の回答締め切りは今週11月13日（金）となっておりますので、
御ご力のほどよろしくお願ひいたします。
（＊締め切りに間に合わない場合は、下記宛にご連絡いただければ幸いです。）

詳細は、下記グリーンロジスティクスチェックリストのページの
<「グリーンロジスティクスチェックリスト 2009年度調査」について>
をご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/report/08checklist.html>

<問い合わせ先>

社団法人日本ロジスティクスシステム協会
事務局 栗原、北條
03-5484-4021
kurihara@logistics.or.jp

*****CGLNEWS III 配信について*****

- 本メールは第3期ロジスティクス環境会議
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただ
いている方に配信しております。（メールの登録のある方のみ）
 - 発信元：社団法人日本ロジスティクスシステム協会
 - お問い合わせ、配信停止・変更は：cgl@logistics.or.jp
- (C) CGL NEWS All Rights Reserved.
